

平成24年度被災地における環境大気中ダイオキシン類調査結果について

東日本大震災の被災地5地点における、環境大気中ダイオキシン類の調査結果についてお知らせします。

1 調査の目的

がれきの焼却処理が本格化したことに伴い、環境大気中におけるダイオキシン類の動向を把握する目的で実施しました。

2 測定結果

被災地における測定結果は 0.011 ～ 0.020pg-TEQ/m³ であり、環境基準 (0.6pg-TEQ/m³) を満足していました。

また、同時期の定期測定地点の測定結果 (0.011 ～ 0.023pg-TEQ/m³) と同様でした。

3 今後の予定

県では、引き続きダイオキシン類やアスベスト等の大気環境モニタリング調査を実施し、結果を公表して参ります。

表 環境大気中ダイオキシン類調査結果 (環境基準^{**} 0.6pg-TEQ/m³)

番号	市町村	地点名	試料採取日	毒性等量 (pg-TEQ/m ³)	備考
1	山元町	山寺地区	H24.9.14～21	0.011	山元処理区近傍住宅地
2	亘理町	吉田体育館	H24.9.14～21	0.012	亘理処理区近傍住宅地
3	岩沼市	玉浦小学校	H24.9.14～21	0.014	岩沼処理区近傍学校
4	名取市	閑上浄水場	H24.9.14～21	0.012	名取処理区近傍住宅地
5	石巻市	築山地区	H24.9.14～21	0.020	石巻ブロック近傍住宅地
6	塩竈市	塩釜局 (塩竈市役所)	H24.7.25～8.1	0.023	【参考】定期測定地点
7	石巻市	石巻合同庁舎	H24.8.10～17	0.017	
8	大河原町	大河原合同庁舎	H24.7.25～8.1	0.013	
9	大崎市	大崎合同庁舎	H24.8.10～17	0.011	
10	栗原市	栗原合同庁舎	H24.7.26～8.2	0.015	

※環境基準：人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準であり、環境省から告示されている。